

世界自然遺産 5 地域会議における大阪・関西万博参加事業の概要

1 大阪・関西万博参加の背景

世界自然遺産は地球上の貴重かつ典型的な自然地域を登録して保護するもので、世界には 227 地域（2024 年 1 月現在）の登録がある。日本においては、屋久島、白神山地、知床、小笠原諸島、そして奄美・沖縄（諸島内 4 島 4 地域）が登録されており、登録地ごとに独自の保全や地域づくりが SDGs の先取り事例として培われてきている。

日本の世界自然遺産 5 地域が培ってきた「環境文化」や「共生と循環」という先導性は、2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に貢献できるとともに、万博テーマの普及や様々な団体などの連携や協働の可能性を高めると料されることから、5 地域が共同して大阪・関西万博に参加し、日本の世界自然遺産の在り方を世界規模で提示していくことにより、地球の持続的利用の実現につなげていくことを目指し、2022 年 1 月に 5 地域代表をメンバーとする「世界自然遺産 5 地域会議」を立ち上げたところである。

2 実施体制

世界自然遺産地域の 23 市町村及び 2 公益財団法人が「世界自然遺産 5 地域会議」として、大阪・関西万博に登録し、共同で 2 つの枠組みで参加する。（事務局を屋久島環境文化財団が担う）

3 参加のねらい

日本の世界自然遺産 5 地域の多様な自然や文化を総合的に紹介・アピールするとともに、シンポジウム等で議論を行うことで、以下の目標を達成する。

- (1) 暮らしと自然保護の「両立モデル」の提示
- (2) 遺産地域の抱える課題を国内外へ周知
- (3) 国内外へのメッセージ発信

4 参加の枠組み

(1) 「テーマウィーク」枠

博覧会協会が主催する 8 つの社会課題解決をテーマに掲げた事業。そのうちの「未来への文化共創」ウィーク（4/26～5/6）の 1 日に 3 つの団体（共創チーム）で参加。

- ① 開催日 令和 7 年 5 月 6 日（火）10:30～12:00
- ② 会場 テーマウィークスタジオ

(2) 「一般参加催事」枠

博覧会協会が未来創造への挑戦となる参加型、発表型、展示型イベントの企画を一般募集したものに、5 地域会議として応募し採用されたもの。

- ① 開催日 令和 7 年 6 月 5 日（木）
- ② 会場 EXPO ホール（シャインハット）

5 実施内容

(1) 「テーマウィーク枠」

TEAM EXPO 2025 共創チャレンジとして3つの団体（世界自然遺産5地域、いのちをつなぐ水と流域・地球市民フォーラム、関西・歴史文化首都フォーラム）で実施するイベント『「地球市民」が実現する持続可能な社会の提言（10:30～20:15）』プログラムの1つとして、対話プログラム『自然保護と暮らしを両立させる取り組みの深化に向けて』を開催し、世界自然遺産を有する日本国内5地域で進められてきた自然環境の保護と地元住民の暮らしの両立を目指す日本の試みを国内外に発信した。

[実施プログラム]

時間	内 容
10:30	オープニング 5地域の自然を映像で紹介（協力：TBS テレビ番組「世界遺産」）
10:40	あいさつ [モデレーター] 田中 俊徳（九州大学アジア・オセアニア研究教育機構准教授）
10:45	事例報告① 『持続可能な利用のための観光管理』 徳岡 春美（一般財団法人西表財団 事務局長）
11:00	事例報告② 『多様な主体の参加促進と協働』 山本 幸（公益財団法人知床財団 事業部長）
11:15	パネルディスカッション ・斎藤 栄作美（秋田白神ガイド協会 会長） ・渋谷 正昭（小笠原村 村長） ・洲上 奈央子（ダイキン工業株式会社） ・中山 洋彦（世界自然遺産推進共同体代表／日本航空株式会社鹿児島支店 支店長） ・則久 雅司（九州地方環境事務所 所長）
12:20	質疑応答 来場者からの質問にパネリストが答える形で、会場全体で対話を実施。
12:25	全体のまとめ
12:30	終了

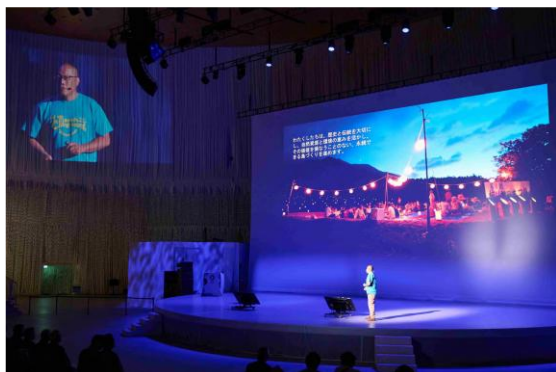


(2) 「一般参加催事」枠

大阪・関西万博の開閉会式をはじめとする催事のメイン施設である EXPO ホール「シャインハット」で、『千の自然・千の時間 ー私たちと世界自然遺産5 地域会議』を開催し、延べ 4,000 人以上の来場者があり、大盛況のうちに終了することができた。プログラムは、遺産地域に住む子ども作文コンクール代表作品発表・授賞式、5 地域の大型映像とトーク、地域芸能の披露、国際シンポジウム、クロージングの 5 部構成で行い、フリーアナウンサーの有働由美子さんに総合司会を務めていただいた。クロージングでは、「大阪・関西万博 世界自然遺産 5 地域会議 メッセージ」として、各地域の取り組みと課題を共有してきたことを国内外に発信した。

[実施プログラム]

時間	内 容
11:00 12:00	世界自然遺産と私たち みつけた！自然のふしぎ・自然と暮らす楽しみ 遺産地域に住む子ども作文コンクール (代表作品発表と授賞式)
12:15 14:30	日本の世界自然遺産「千の自然・千の時間」に出会う❶ 大型映像とトーク (各地域約 5 分の自然映像上映に続き、地域紹介トーク)
14:45 16:20	日本の世界自然遺産「千の自然・千の時間」に出会う❷ 芸能パフォーマンス (各地域の芸能披露)
16:30 18:00	日本の世界自然遺産「千の自然・千の時間」を未来へ 国際シンポジウム (世界自然遺産を引き継ぎ、活かす・共生と循環の理念)
18:00 18:30	クロージング 振り返りと 5 地域から国内外へのメッセージ発表



中馬慎一郎さんによるトーク



楠川盆踊り保存会による芸能披露